



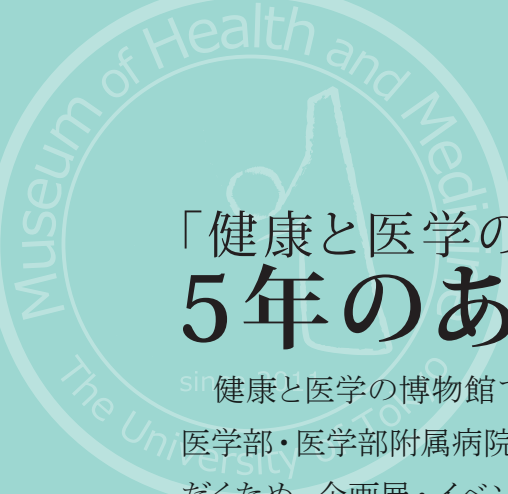
健康と医学の博物館

Museum of Health and Medicine



5年のあゆみ





「健康と医学の博物館」 5年のあゆみ

健康と医学の博物館では、近代から現代にわたるわが国の医学の発展における医学部・医学部附属病院の貢献を紹介すると共に、最新の医学・医療を知っていただくため、企画展・イベントを開催しました。

「健康と医学の博物館」2011年1月20日開館

● 2011年1月20日～2011年6月30日
第1回「感染症への挑戦」

● 2011年9月15日～2012年2月19日
第2回「血管のひみつ」

● 2012年3月15日～2012年9月2日
第3回「見えないがんをみる」

● 2012年9月11日～2013年1月31日
第4回「わたしたちの脳」

● 2013年3月19日～2013年8月11日
第5回「健康長寿を支える
身体の医学—立つ・歩く—」

● 2013年10月10日～2014年2月23日
特別展「史料で見る東大医学部・附属病院の155年」

● 2014年3月13日～2014年8月10日
第6回「糖尿病の真実」

● 2014年9月11日～2015年3月1日
第7回「こどもの発達と成長」

● 2015年3月20日～2015年8月9日
第8回「死の真相を知る医学—法医学—」

● 2015年9月10日～2016年2月21日
第9回「大腸のふしぎ」

毎年参画しています

- 東京大学オープンキャンパス（8月）
- 東京大学ホームカミングデー（10月）
- 文京ミューズフェスタ（12月）

● 『医師 一日体験』

● 永井良三先生講演会（第1回）
『血管と炎症から医学の歴史をたどる』

● 瀬戸泰之先生講演会
『見えないがんをみる - なぜ重要か - 』

● 佐々木敏先生講演会
『食習慣と健康：科学と非科学を見分けるコツを考える』

● 齊藤延人先生講演会
『わたしたちの脳—脳卒中から身を守る』

● 永井良三先生講演会（第2回）
『東大医学部の写真史料から読み解く日本の近代医学』

● 岩瀬博太郎先生講演会
『これまでの法医学、これからの法医学』

東京大学医学部・医学部附属病院 「健康と医学の博物館」寄附のお願い

東京大学医学部・医学部附属病院は、安政5年（1858年）の神田お玉ヶ池種痘所の設立に起源を発し、平成20年に創立150周年を迎えました。創立150周年を迎えるにあたり、「社会に開かれた医学・医療の展開」を实践すべく、「健康と医学の博物館」を創設しました。これまで、皆様に暖かいご支援・ご指導をいただき、平成28年（2016年）1月20日で5周年を迎えることができました。この5年間で、9万人を超えるお客様にご来館いただきました。

健康と医学の博物館では、今後も一般の方々に医学・医療の最新の成果をよりよく理解していただくための企画展を開催すると共に、近代から現代にわたるわが国の医学の発展における東京大学医学部・医学部附属病院の貢献を紹介してまいります。

当館の活動の趣旨をお汲み取りいただき、皆様のご寄附によるご支援を賜りますようお願い申し上げます。

健康と医学の博物館 館長

大沼和彦



ご寄附のお願い



■ 寄附の名称

東京大学健康と医学の博物館 整備運営寄附

寄附を必要とする理由

健康と医学の博物館では、年2～3回の企画展を開催し、広く社会に医学・医療を紹介するとともに、各種のイベントやシンポジウムを開催していくことを考えております。これらの活動の支援や、博物館の整備と運営費にも充当させていただきます。

■ 寄附金の使途

博物館の整備、展示制作費、各種市民向けイベント運営費、運営維持費

■ 税法上の優遇措置

〈個人の場合〉

寄附金額（所得の40%を限度とする）から2,000円を引いた額が所得税の課税所得から控除されます。又、住民税について東京大学は、現在のところ、東京都、千葉県、神奈川県から寄附金控除適用機関の指定を受けていますので、該当する方は、住民税（都・県民税）の控除も受けられます（市区町村でも指定されている場合がありますので、各自治体にお問い合わせをお願いします）。

なお、優遇を受けるためには確定申告が必要です。その際に、東京大学が発行した領収書が必要になります。

〈法人の場合〉

寄附金額の全額を損金算入することができます。

※税金の詳細についてはお近くの税務署、税務相談室にご相談ください。

■ 寄附申し込み方法

受付でお渡しする寄附申込書に、必要事項をご記入の上、事務室まで郵送でお送りください。事務室で受領手続後、振込依頼書を送付いたします。

■ 寄附金振込み先

事務室から送付いたします。振込依頼書に記載のある口座にお振り込みください。

■ 寄附の金額

金額は任意とさせていただいておりますが、1口1,000円からとさせていただきます。ご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

「健康と医学の博物館」事務室

電話：03-5841-0813（開館日 10時～17時 ※12時～13時昼休み）

Eメール：mhm@m.u-tokyo.ac.jp

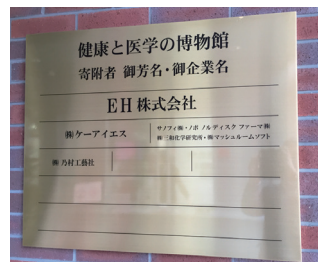
ホームページ：http://mhm.m.u-tokyo.ac.jp/

書類送付先住所

〒113-0033

東京都文京区本郷 7-3-1 東京大学本郷キャンパス

医学部総合中央館（医学図書館）地下1F B19



一定額以上寄付いただいた場合には、博物館入口の寄附者銘板に、御芳名・御企業名を記し未永く顕彰させていただきます。

東京大学寄附申込書

平成 年 月 日

東京大学総長 殿

寄附者

住所

氏名

印

貴大学に対し、下記のとおり寄附いたします。

■寄付先 東京大学大学院医学系研究科 健康と医学の博物館

■寄附金額 金 円也

(寄附金額の %を研究支援経費として大学の運営のために使用することを了解いたします。)

■寄附目的及び条件 館の整備、展示制作費、イベント運営、運営維持費

■その他 振込依頼書送付先

東京大学寄附申込書

～ご寄附いただく記入例～

平成 24 年 4 月 1 日

東京大学総長 殿

申込日をご記入ください。

住所・氏名を御記入ください。
※氏名の横欄に捺印をお願いいたします。
※企業等の場合、社名などに加え、所属先
役職・個人名を御記入ください。

寄附者
住 所 〒112-0000 東京都文京区本郷1
氏 名 本郷太郎 印

貴大学に対し、下記のとおり寄附いたします。

■寄 付 先 東京大学大学院医学系研究科 健康と医学の博物館

■寄附金額 金 10,000,000 円也

寄付金額を数字でご記入ください。

(寄附金額の % を研究支援経費として大学の運営のために使用することを
了解いたします。)

■寄附目的及び条件 館の整備、展示制作費、イベント運営、運営維持費

■そ の 他 振込依頼書送付先

- 分納される場合は、その時期及び金額を御記入ください。
(例) 平成 25 年度 (平成 25 年 11 月) 金 50,00,000 円
平成 25 年度 (平成 25 年 12 月) 金 50,00,000 円
- 本件について東大から連絡させていただく場合、住所が上記と異なる場
合はご記入ください。
- その他必要な事項をお書きください。

間接経費免除に関する申立書

平成 年 月 日

東京大学総長 殿

寄附者 住所

氏名 印

貴大学に対し、寄附いたしました寄附金は下記のとおりお取り扱い願います。

記

1. 寄附金は、寄附申込書に記載の「寄附目的及び条件」の範囲内でのみ使用してください。貴大学への経費の充当は認めません。

以上